

## 1人で9人は助けられない

無職

(山口県 69)

台風10号の豪雨がもたらした浸水被害で、岩手県岩泉町の高齢者グループホームに濁流が押し寄せ、入居者9人全員が亡くなりました。私はこの痛ましい事故をひとこととは思えません。

今年三回忌を迎えた私の母は、88歳の時、認知症でグループホームに入りました。入所者は、みな体が不自由な一方、災害時に対する危機意識を全くと言っていいほど持っていませんでした。

災害時には近くの3階建ての建物に避難することになってい

ましたが、問題は、国の基準で、夜間の職員は入所者9人までは1人でいいとなっていることでした。それで台風10号の時のように、短時間で濁流が押し寄せたら、入所者全員を避難場所まで連れて行くことなど至難の業です。

岩泉町の施設も、今後、被災時の対応が大きく問われることでしょう。夜明けに冷たくなつた1人を抱きかかえながら助けを待った女性所長はたった1人で9人の命を必死で守ろうとしました。

私は所長にこう声をかけた。「責任を負うべき人はあなただけではありません」